



「飼料会社」ならではのSDGs



SDGsに対する取組は多岐にわたりますが、飼料会社である当社ならではの取組もあると考えております。飼料会社としての当社の取組を3つご紹介します。

- ①配合飼料製造による食品ロス削減
大豆や菜種の種子から油を絞り取ったあとの大豆粕や菜種油といった食品副産物を使用した飼料の製造
- ②持続可能な農業への寄与
当社で製造した飼料を給餌された家畜の排せつ物を堆肥化し農業の肥料へ利用
- ③家畜排せつ物中の窒素やリンを減らして環境負荷を低減
日々進歩する新しい技術を取り入れた飼料の開発により、家畜排せつ物中の窒素やリンを減らし環境負荷を低減

【主な取組み】

- ・家畜排せつ物を発酵処理し、堆肥にする事業を行っております。発酵処理した堆肥は、豊橋市内の農業法人や生産者の方々を中心に販売を行っております。
- ・フードバンクや善意銀行への商品提供も行っております。

2030年SDGsのゴールに向けて

当社では紹介した例以外にも、事務所や工場から排出されるCO₂の削減や、積極的な正社員転換等に取り組んでおります。その取り組みは当社のみならず、当社グループでありますマルチグループ全体で行っております。当社はSDGsの取り組みを通じて、「【誰一人取り残されない】持続可能で多様性と包摂性ある社会の実現」の達成に向けて積極的に取り組んでまいります。



企業・団体名：豊橋飼料株式会社
住所：愛知県豊橋市明海町5-9
電話番号：0532-23-5060
主要業務：配合飼料製造・販売
ホームページURL：<https://toyohashi-shiryō.co.jp/>